

令和7年度シラバス

教科	体育科	科目	スポーツ概論	単位数	1
学年	1年生	学科(コース)	体育科		
使用教科書	基礎から学ぶスポーツ概論(大修館書店)				
副教材等					

1 学習目標と評価の観点の趣旨

学習目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。		
評価の観点の趣旨と定期考査の配点基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能が身に付いている。 定期考査の配点基準(目安) 60%	スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝えている。 定期考査の配点基準(目安) 40%	生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための学習に主体的に取り組んでいる。

2 学習計画と評価方法

学期	単元	主な学習活動	考査範囲
1学期	1 スポーツについて考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの魅力について考える。 ・競技スポーツの魅力、生涯スポーツの魅力、スポーツの楽しみ方について考える。 	期末考査

2学期	2 スポーツについて考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのスポーツと今後のスポーツを考える。 ・スポーツの変容と発展について考える。 ・スポーツの推進のためには、スポーツを支える様々な組織や、職業、ボランティアが必要になることを理解する。 	期末考査
3学期	3 スポーツの競技力を向上させよう	<ul style="list-style-type: none"> ・競技力向上に必要な基礎知識について学ぶ。 ・競技力を構成する諸要素の関係や技能戦術を向上させるトレーニング方法について学ぶ。 	期末考査
各学期の観点別学習状況の評価の方法 知識・技能＝ワークプリント、定期考査 思考・判断・表現＝ワークプリント、プレゼンテーション、定期考査 主体的に学習に取り組む態度＝参加意欲の観察、計画的に取り組む態度の観察 学年末の評価 各学期の成績から算出して観点別学習状況評価と評定を出します。			